

『『心が通じ合う人と出会う』～『心に木を植える』～』

2023年2月10日午前中病理組織診断の業務を終えて、東京駅→千葉駅→榎戸駅に向かった。八街市での講演『北総がんカフェ in 八街：樋野興夫先生特別講演会～なぜ、がんカフェをはじめたのか?』に赴いた(画像)。主催者の大串眞先生からは、【樋野先生が順天堂大学にてなぜ『がん哲学外来メディカルカフェ』を始められたか、その経緯などについてわかりやすくお話いただき、また、『がんカフェ』を全国に広めていく意義についてお話いただきたいと話し合いました。——八街は都内や千葉の他のカフェとは距離が遠く、そういう連携のとりにくいところです。いわば未開の地にやっつけようとしていいますから、まず、『入門的な立ち上げ』が今回のコンセプトです。実際のカフェは、2023年度から、年4回ほどを『北総がんカフェ』の一つとして考えています。『北総がんカフェス』タッフが協力します。3人のスピーカーは、10分ずつ先生の講演の後です。——これらの話のあとで、会場の人と質疑応答をします。——「なぜがんカフェをはじめたのか?」という感じの題で、お願いいたします。——メインは、樋野先生のご講演と3人のカフェ経験者のはなしとしました。】とのことであった。また、講演とパネルディスカッションの間に、『花は咲く』を熱唱された。筆者の本を購入された方にサインをする機会も与えられた。雪の降る日、大変充実した貴重な時となった。

2月11日は、『風の谷・がん哲学外来カフェ in いちかわ』1周年記念【樋野興夫先生講演会『主体的に隣人となる』～『暇げな風貌』&『偉大なるお節介』～】(画像)である(千葉県市川市)。【『がん哲学外来カフェとは』がん患者さんや医療関係者などが立場を超えて集う交流ができるように、樋野興夫先生により始められました。『がん哲学外来市民学会』基本理念は、『救済の客体から解放の主体へ』であり、『隣人(病者)を客体化』するのではなく、『暇げな風貌』と『偉大なるお節介』で、自ら『主体的に隣人となる』支え合いの精神に基づいた活動を深める学会である。】とチラシには記載されていた。大いに感動した。まさに、『心が通じ合う人と出会う』、『心に木を植える』、『多面的な、高邁なる識見』の実践ではなかろうか! 本当に、有意義な『千葉県 連チャン症候群の旅』である。

2023.2.10 Fri 14:00~16:00

# 「北総がんカフェ in 八街」 樋野興夫先生 特別講演会

## なぜ、がんカフェをはじめたのか？

特別講演 30分・パネルディスカッション 各10分

(佐々木はとみさん、藤原塚也さん、植西光雄さん)

今や二人に一人が「がん」を患うと言われています。闘病中は、がん患者と家族だけで不安や悩みを抱えてしまいがちです。そんな時、一緒に不安や悩みを共有し、「がん」に負けずに明るく生きていく仲間づくりができないかと、「がんカフェ」の活動が始まりました。お茶を飲みながら、笑いあり、涙あり、気軽に話し合う、癒しの場である「がんカフェ」を、この八街でも始めたいと願っています。

がんについて考えたい方、がん患者の方、ご家族の方、どなたもお気軽にお越しください。



がん哲学外来 提唱者

樋野 興夫 (ひの おきお)

順天堂大学名誉教授。一般社団法人 がん哲学外来理事長。

新渡戸記念中野総合病院・新渡戸稲造記念センター長。恵泉女子学園理事長。

日時：2023年2月10日(金) 14:00~16:00 (開場13:00)

場所：日本基督教団 八街西伝道所 \*駐車場はありません

〒289-1142 八街市大関177-27

アクセス：総武本線榎戸駅 徒歩15分

会費：無料 \*お飲み物ご持参ください

申込：メール [hokusougancafe@gmail.com](mailto:hokusougancafe@gmail.com)

または お電話 080-3159-6561 (大串)

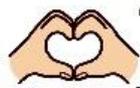
主催者：がん哲学外来 北総がんカフェ (代表：大串 真)

後援：一般社団法人 がん哲学外来、NPO法人 ホップ・ステップ・ハッピー

コーディネーター：福原俊二郎・幸子

マスク・アルコール消毒  
のご協力をお願いします





風の谷・がん哲学外来カフェ in いちかわ

1周年記念

## 樋野興夫先生 講演会

《「主体的に隣人となる」～  
「暇げな風貌」&「偉大なるお節介」》

2023年2月11日(土) 時間 13:30～

参加費 300円(要予約、先着30名様)



### がん哲学外来カフェとは

がん患者さんや医療関係者などが立場を越えて築く交流ができるように、樋野興夫先生(がん哲学外来 名誉理事長)により始められました。



### 「がん哲学外来市民学会」基本理念

「救済の客体から解放の上体へ」であり、「隣人(病者)を客体化」するのではなく、「暇げな風貌」と「偉大なるお節介」で、自ら「主体的に隣人となる」支え合いの精神に基づいた活動を深める学会である。



### 樋野興夫先生

1951年高知県生まれ。  
鹿児島大学 理事長、順天堂大学 名誉教授、  
新潟県記念中野総合病院 新設部種造記念センター長  
・一般社団法人がん哲学外来 名誉理事長

アメリカ・アインシュタイン医科大学肝臓センター、  
フォックスチェース癌センター、癌研究会研究所実験管理部長、  
順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授を歴任。医学博士。  
2008年「がん哲学外来」を開設。  
<http://www.gantetsugaku.org/>



### 会場

風の谷こども園 さかえ・こどもセンター

市川市北区分4-10-3 北総線北区分駅 徒歩10分 駐車場有

- < いただいた個人情報は、カフェ以外の目的では一切使用いたしません。
- < 茶葉のご用意はありません。お飲み物のご持参は可能です。
- < 参加前2週間の体調管理をお願いします。



### 申込み・問合せ

(中村良男) : [gancafe.kazenotani@gmail.com](mailto:gancafe.kazenotani@gmail.com)

(中村純子) : 000-7230-2121

主催 : 風の谷・がん哲学外来カフェ in いちかわ

後援 : 一般社団法人がん哲学外来